



独立行政法人国立高等専門学校機構

## 小山工業高等専門学校

National Institute of Technology, Oyama College

### 小山工業高等専門学校 創立60周年記念事業 募金趣意書

#### 謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、本校の発展に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

小山工業高等専門学校（小山高専）は、昭和40年に設立され、令和7年度に60周年を迎えます。創立以来、5年一環のゆとりある実践的かつ創造的な教育課程を特徴として、日本社会を支える中核的実践的技術者の育成に取り組んでまいりました。日本産業界の本校卒業生に対する大きな期待に応え、9千名を超える優れた人材を世に送り出してまいりました。創立当初は機械工学科、電気工学科、工業化学科の3学科でスタートいたしましたが、その後、時代のニーズに応えつつ、昭和45年度に建築学科を新設、昭和60年度に電子制御工学科を新設、平成2年度に工業化学科を物質工学科へ改組、平成13年度に電気工学科を電気情報工学科へ改組、平成25年度に電気情報工学科と電子制御工学科を統合し、電気電子創造工学科を創設と進化を遂げてまいりました。また、高度な専門知識・技術だけでなく社会や経済の急速な変化に対応し得る深い教養と幅広い視野や総合的な判断力を持った人材の養成が求められるようになつたことから、こうした社会の養成に応えるべく、平成11年には専攻科を設置いたしました。

創立60周年を迎えるにあたり、これまでの歩みを顧みるとともに、社会環境の変化への対応と豊かな人間教育の充実を図り、更なる発展と飛躍へ備えることは、大変意義深いことと考えております。そこで来年度本校では記念植樹式、記念誌等の発行、記念講演会の開催、ホームカミングデー等記念事業を実施するとともに、創立60周年を機に、更なる小山高専応援基金の充実を目指しております。皆様におかれましては、本趣旨にご賛同いただき、何卒ご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様の益々のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

謹白

令和6年9月

小山工業高等専門学校長 堀 憲之

# 小山工業高等専門学校 創立 60 周年記念事業募金について

## 1. 募金団体

独立行政法人国立高等専門学校機構 小山工業高等専門学校

## 2. 募金の目的

小山工業高等専門学校の創立 60 周年記念事業の遂行を通じて本校を PR し、本校への理解増進及び、教育研究活動の充実を図ることを目的とする。

## 3. 創立 60 周年記念事業計画

60 周年記念事業目的達成のため、以下の事業を実施する。

- (1) 60 周年記念植樹式の挙行
- (2) 60 周年記念誌の発行
- (3) 60 周年記念講演会の開催
- (4) 工陵祭におけるホームカミングデーの実施
- (5) その他創立 60 周年記念事業の実施
- (6) 小山高専応援基金（教育研究支援基金）の充実

## 4. 募金目標額

500 万円

## 5. 募金期間

令和 6 年 9 月から令和 8 年 3 月

## 6. 募金の額

- ・個人 1 口 5 千円
- ・法人 1 口 2 万円

## 7. 募金申込について

小山高専応援基金ホームページから、オンラインでお申込ください。

QR コードから、申込可能です。



## 8. お支払い（決済）について

以下の（1）～（3）からお選びいただけます。

- (1) クレジットカードによる決済
- (2) コンビニエンスストアでのお支払いによる決済
- (3) Pay-easy（ペイジー）による払込み

## 9. 寄附金に対する税制上の優遇措置

本校に対するご寄附については、所得税法、法人税法による税制上の優遇措置が受けられます。ご入金を確認後に本校から税制上の優遇措置を受けるために必要な受領証明書を送付します。

## 10. ご厚意に対する感謝

60 周年記念事業に、個人 10,000 円以上、法人 20,000 円以上のご寄附をいただいた方で、オンライン寄附申込の際、返礼品を希望した方に小山工業高等専門学校 60 周年記念誌（冊子もしくはデジタル版）を贈呈させていただきます。

なお、発送は記念誌発行後になります。（発送時期：令和 7 年度末～令和 8 年度予定）